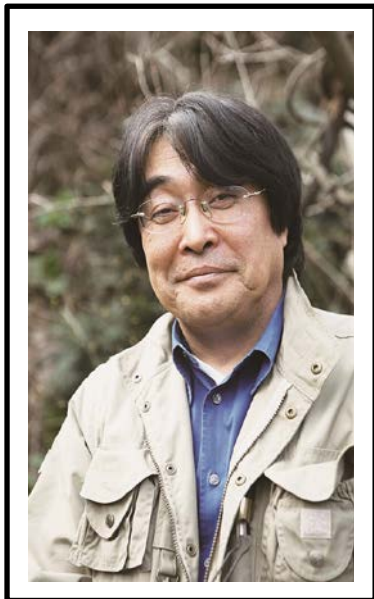


# 会津美里町に息づいた狩猟文化を 通じた人とクマとの関わり

会津美里町には、かつて旅マタギと呼ばれる出稼ぎ狩猟者を支援し、クマを適切に管理するのに一役買っていた人達がありました。奥山にクマが暮らすことは当たり前で、そのクマは狩猟者によって里に与えられた恵みでもあったのです。かつてのそのような暮らしぶりを含めた狩猟文化をひもとき、現在の人とクマの間に起きている問題について、県内の事例紹介を交えながら考えます。



## 【第一部】人とクマとの関わり

～会津美里と秋田マタギを中心に～

講師：東北芸術工科大学大学院芸術工学研究科  
田口 洋美 教授

### 【講師プロフィール】

茨城県出身。2005年、東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了、博士(環境学)。同年より現職。民族文化映像研究所、日本観光文化研究所主任研究員を経て、1990年に「マタギサミット」を主宰。1996年に狩猟文化研究所を設立、同代表。

著書「クマ問題を考える 野生動物生息域拡大期のリテラシー」(ヤマケイ新書)、「越後三面山人記 マタギの自然観に習う」(ヤマケイ文庫)、「マタギ森と狩人の記録」(慶友社)、「マタギを追う旅 プナ林の狩りと暮らし」(慶友社) ほか  
主な役職「福島県特定鳥獣保護管理計画検討委員会委員(座長)」、「秋田県野生鳥獣管理共生ビジョン策定協議会委員長」ほか

日 時：令和元年 6 月 15 日 (土) 9:30～12:00 (開場 9:00)

場 所：会津美里町複合文化施設 (じげんホール)  
会津美里町字新布才 1 番地

参加費：無料 (定員 150 名)

参加を希望される方は、当日会場に直接お越しください。

定員を超える参加があった場合には、ご参加いただけない場合があります。予めご了承くださいませ。

## 【第二部】クマの出没を防ぐためにできること (事例紹介)

講師：特定非営利活動法人おーでらす  
代表理事 今野万里子

県内各所で、集落ぐるみの被害対策を支援する中で、クマの被害を防ぐことに成功した集落の事例とその対策方法などを紹介します。

お問合せ先：福島県会津地方振興局県民生活課  
tel 0242-29-5295

主催 福島県会津地方振興局

〔令和元年度福島県ツキノワグマ被害防止総合対策事業、会津地方振興局過疎・中山間地域振興事業〕

